

グリーンハート便り

特定非営利活動法人グリーンハート

No.46

令和8年8月号

〒458-0036 名古屋市緑区六田1-78 (本部)

Tel: 052-624-9515 Fax: 052-693-9516

ホームページ <http://wemaple.chagasi.com/>

就労継続支援B型事業所 ワークセンターメイプル

多機能型事業所わかた (就労継続支援B型・生活訓練)

緑区障害者基幹相談支援センター (相談支援事業所かえで)

地域活動支援センターしかやま (地域活動支援センターI型)



残
暑
し
お
上
見
げ
舞
ま
い
す

長野県の
花桃の里
ちょうど満開
でした



↑4月にワークセンターメイプルメイプル部でバスツアーに行きました

りじちょう あいさつ
理事長 挨拶

日頃より当法人の活動にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
昨年度は職員の入退職・管理者の異動・法人代表の交代・かえで作業所30周年
お祝い会の開催と法人としての動きがたくさんありました。一方で4事業所協力
しながら活発な事業運営ができ、利用メンバーの増加につながりました。

今年度は緑保健センターと共催で「こころと暮らしのごはん教室」等を開催し、
地域生活支援のための各関係機関との協働を進めて参りたいと思います。引き続き
のご支援・ご協力をお願い致します。

特定非営利活動法人グリーンハート 理事長 野 浪

今号のトピック

・事業所のこの頃拡大版 ・令和8年度総会報告 ・こころと暮らしのごはん教室報告・会員、寄付の募集

じぎょう しょ 事業所のこの頃 ごろ かく だい ばん 拡大版

ワークセンターメイプル

今年2月～5月に緑区内の事業所様や、内職作業のご依頼をいただいている会社様へ、メイプルで作っている焼き菓子・雑貨の販売に伺いました。職員さん向けの販売でしたが、皆様お忙しいところ足をとめて商品を手にとっていただきとてもうれしく感謝しております。

夏に期間限定販売しているカルピスシフォンは「珍しい」と手に取っていただくことが多かったです。また、シフォンラスクが「おいしかった」と好評でリピートしてくださる方もいらっしゃいました。販売担当のメンバーさんも直接感想を聞く事ができ、今後の活動への励みとなりました。

メイプルでは多くの方にメンバーさんたちの作った焼き菓子と雑貨を知っていただき、手に取っていただける機会を増やしていきたいと考えています。その一つとして、ハンドメイド雑貨を取り扱う「まめまめの工房」さんでの委託販売も昨年8月から開始しています。

全国の作家さんたちの素敵なハンドメイド作品が置かれています。

店舗に行けない方でもインスタライブで商品の紹介・販売を行っているため、是非一度ご覧ください。

(中 村)



MAMEMAMA.YUMIKO



ちいき かつどう しえん 地域活動支援センターしかやま

最近のしかやまでは、ベランダで小さなガーデニングを楽しんでいます。メンバーの皆さんと相談し、春にはチューリップを球根から育て、花が終わった後はゴーヤの栽培を始めました。

ゴーヤは「それほど大きくならない品種だよ」といただいたものだったのですが、育て始めて1か月ほどでツタがぐんぐん伸び、ベランダはあっという間にグリーンカーテンのようになりました。7月初めには立派に育った実を一つ収穫することができ、醤油漬けにして皆さんでおいしくいただきました。「たくさん収穫できたらゴーヤチャンプルーを作りたいね」と、メンバーの皆さんと今から楽しみに話しています。

また、昨年でしかやまは設立10周年を迎えました。この10年間活動を続けてこられたのは、緑区の地域の皆様、関係者の皆様、そして何よりメンバーの皆様の温かいご支援と見守りのおかげです。心より感謝申し上げます。

10年という歳月の中で、設備にも少しずつ改修が必要になってきました。今年度は男子トイレを改修し、より快適にご利用いただけるようになりました。また、壁には手すりを設置し、さまざまなご事情で来所される皆様にとって、より安心して利用しやすい環境を整えています。

これからも、皆様に親しまれ、安心して過ごしていただける場所であり続けられるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。(中 根)



事業所のこの頃 じぎょうしょ 拡大版 かくだいばん

多機能型事業所わかた たきのうがたじぎょうしょ

就労継続支援 B 型 しゅうろうけいぞくしえん びーがた

B型では、喫茶へ来店してくださるお客様が増え、有難いことに満席になる日が増えていきます。沢山のお客様が来店してくださることで活気に満ち溢れ、メンバーさんのやる気アップにも繋がっているように感じます。

また、新たに考案したバナナベリースムージーは、商品化してもうすぐで1年になり、毎回注文してくださるお客様もいます。

お客様にまた来たいと思っていただけるように、メンバーさんと共に喫茶運営を行っていきたいと思います。(竹内)

※バナナベリースムージーの
写真です。



生活訓練 せいかつくんれん

生活訓練は、在籍中のメンバーさんによって、プログラム活動の内容が変化していきます。一人ひとり、生活訓練を利用する目的が異なるため、各メンバーさんの課題、目標に合わせた活動や、生活に必要なスキルを身に付けられるように練習します。

少人数の定員だからこそ、個人の体調、ペースに合わせて活動、練習を取り組めることがわかたの良いところです。(横山)



※写真は生活訓練、B型合同で坊主めくりをしているところです。

相談支援事業所かえで そうだんしえんじぎょうしょ

基幹センターに寄せられる精神障害の方の相談では、「福祉サービスの申請に行けない」「何からやっていいかわからない」など、必要な活動がとどこおって困っている、という内容が多く、初対面が訪問から始まることも多くあります。症状が重くなっている方もあるのですが、人間関係のトラブルや過去のいじめなどで傷ついた体験＝トラウマ＝のもやもやで、気持ちが止まってしまっている人もあるのです。

トラウマは乗り越えられないほど大きな衝撃を受けた時にできる、心の傷のことです。精神科に受診される方の9割近くは過去の大小のトラウマを抱えているという研究があるそうです。

トラウマの後遺症は、日々の暮らしに影響します。過去のトラウマを思い出す場面を避けて過ごそうとする「回避」、嫌なことが突然勝手に思い出される「フラッシュバック」、常に気持ちがイライラ、ピリピリする「過覚醒」などの症状があります。

やわらいでいくかどうかは「トラウマ体験後に味方がいたかどうか」が大きく影響する、というデータがあるそうです。本人がトラウマ体験をうまく話せなくても、「辛そうなのは、辛い体験があったからなのでは」と想像して責めずに見守ること＝トラウマインフォームドケアがキーになります。(三尾)

令和 8 年度総会 報告

令和8年6月6日(土) 10:00~12:00 地域活動支援センターしかやまにて、令和8年度グリーンハート通常総会が行われました。

法人内の4つの事業所の事業報告・事業計画及びその他理事会から提案の議案はすべて承認されました。

コロナ禍から法人として厳しい収支状況にありましたが、少しずつ回復の兆しが見え始めている状況です。今後も気を抜かず利用者の方々と向き合い、職員のみならず利用者の皆様と共に法人全体の活気を取り戻していきたいと思います。(横山)



緑保健センター
グリーンハート共催

こころと暮らしのごはん教室を開催します



みかん
ラッシー

サバ缶うどん

味噌汁

表紙にもある通り、今年度より名古屋市緑保健センターとの共催で、こころの病・精神障がいを抱える方を対象とした「健康づくりを考えるこころと暮らしのごはん教室」を開催いたします。

第1回は令和8年7月10日(金)に名古屋市緑区の徳重地区会館実習室にて開催し、11名の方に参加していただきました。

保健センターの栄養士の先生に簡単な講話をしていただいた後、各グループで「サバ缶うどん」「もずくと豆腐の味噌汁」「みかんラッシー」を作りました。

サバ缶うどんはサバの味噌煮缶の味のみで他の調味料は使いませんでしたが、丁度いい味付けになっていて美味しい、と好評でした。

共催の料理教室は当法人の事業として長年開催して参りましたが、コロナ禍により令和元年度より開催中止となり、感染症対策の観点から企画までに長い時間を要しました。

以前の教室に参加されていたメンバーさんからは、「久しぶりにやれて楽しかった」、今回初めて参加された方からは「家では普段料理をしないし、普段食べない食材が出て新鮮だった」とのお声を頂きました。

次回は令和8年12月11日(金)(申込開始:11月頃)に開催予定です。当法人職員や保健センターの相談員さんもお手伝いしますので、料理にご不安のある方もぜひご参加ください。(中根)

会員・寄付の募集

当法人では、事業を充実させ地域の精神保健福祉に貢献するため、運営に参加していただける正会員、運営に協力していただける賛助会員及び寄付の募集をお願いしております。
多くの方のご入会をお待ちしております。

【郵便振替】

口座番号: 00870-6-63410

口座名: 「特定非営利活動法人グリーンハート」

年会費: 1口2,000円(何口でもかまいません)

